

岡山大学 惑星物質研究所 共同利用・共同研究 成果報告書

受入年度：2020 年度 前期・後期・随時

提出日：2021年3月30日

共同利用の種類：国際共同利用・一般共同利用・設備共同利用・ワークショップ

課題名：Constraction of analytical protocol towards Hayabusa2 sample return Mission for C-type asteroid.

共同研究員氏名：中 村 昇

所属・職名：神戸大学大学院理学研究科・名誉教授

分担者氏名：中 村 栄三

所属・職名：岡山大学惑星物質研究所・教授（担当教員）

研究報告・ワークショップ実施報告：

小惑星探査機・はやぶさ2 試料の分析法の開発改良を目的にした基礎データの解析を行ってきた。2020年度は当研究所と兵庫県の往来を自粛する期間が長かったことや私個人の事情（母の死亡など）で、結果的に当研究所での研究はできなかった。そのため関連する論文作成作業の一部は神戸の自宅で行ない間もなくまとまる予定である。